

科目番号	教室		登録人数	履修登録方法				
学共114	[水2]共2-101		80	抽選対象				
開講年度	期間	曜日時限	開講学部等					
2025	後学期	水2	国際地域創造学部国際地域創造学科					
講義コード	科目名[英文名]		単位数					
g00013002	ヨーロッパ文化論		2					
担当教員[ローマ字表記]								
DELBARRE FRANCK, 福地 恒子, 伊東 沙織 [ITO Saori]								

授業の形態

講義

アクティブラーニング

学生が文献や資料を調べる

授業内容と方法

日本では「欧米」というと、アメリカの文化に言及されることが多いあるが、この授業ではアメリカ文化とはひとくくりにはできないヨーロッパの文化を紹介する。ヨーロッパの中でもさらに各国、各言語文化圏によって多様な文化が存在するが、本講義では主にドイツ（語圏）文化、フランス（語圏）文化、スペイン（語圏）文化について取り上げる。各言語の教員がそれぞれ特定のテーマに沿って講義を担当し、ヨーロッパ文化の諸相を解説する。

URGCC学習教育目標

地域・国際性、情報リテラシー、専門性

達成目標

特定のテーマに沿って各文化圏を紹介する講義を通して、ヨーロッパ文化への理解を深める。【異文化理解】 【専門的知識】

評価基準と評価方法

授業の内容に関するテスト：100%（予定：ドイツ33% フランス33%、スペイン34%）

履修条件

特になし

授業計画

(予定)

- 1回目オリエンテーション・ヨーロッパの概要
- 2回目フランス文化：フランス社会史とシャンソンの歴史（中世時代：主教音楽）
- 3回目フランス文化：フランス社会史とシャンソンの歴史（中世時代：世俗音楽）
- 4回目フランス文化：フランス社会史とシャンソンの歴史（中世時代：13・14世紀）
- 5回目フランス文化：フランス社会史とシャンソンの歴史（レネサンス前）
- 6回目フランス文化：フランス社会史とシャンソンの歴史（レネサンス時代）
- 7回目ドイツ文化：ドイツ語圏の観光名所と世界遺産
- 8回目ドイツ文化：ドイツ社会と宗教
- 9回目ドイツ文化：ドイツにおける教育制度
- 10回目ドイツ文化：ドイツ社会と環境問題
- 11回目ドイツ文化：ドイツ社会と移民問題
- 12回目スペイン文化：スペインの概要
- 13回目スペイン文化：観光、世界遺産、サンティアゴ巡礼の概要
- 14回目スペイン文化：サンティアゴ巡礼の歴史、聖人崇敬、巡礼の概念

 事前学習

各教員の指示により異なるが、配付資料を読む、専門用語について調べるなど。

 事後学習

各教員の指示により異なるが、配付資料を読む、専門用語について調べるなど。

 教科書にかかわる情報

 教科書全体備考

資料を配付する。

 参考書にかかわる情報

 参考書全体備考

特になし

 使用言語

日本語

 メッセージ

登録に関しては福地に問い合わせてください。

 オフィスアワー

各教員に問い合わせてください。

 メールアドレス

この項目は教務情報システムにログイン後、表示されます。

 URL

特になし